

## 日本ゴム協会賞受賞者

| 回    | 氏名  | 所属   | 受賞年月日      | 受賞業績  |
|------|---|--|------------|---|
| 第1回  | 大嶋 昇<br>榊原 満彦<br>堤 文雄<br>藤巻 達雄<br>濱田 達郎           | 日本合成ゴム(株)<br>日本合成ゴム(株)<br>日本合成ゴム(株)<br>(株)ブリヂストン<br>(株)ブリヂストン        | 平成元年5月17日  | スズカップリング溶液重合<br>スチレンブタジエンゴムの開発              |
| 第2回  | 山岸 弘一<br>富樫 実<br>古屋 信一<br>原 一実                    | (株)ブリヂストン<br>(株)ブリヂストン<br>(株)ブリヂストン<br>(株)ブリヂストン                     | 平成2年5月17日  | 新しいタイヤ断面形状理論の開発と<br>その応用                    |
|      | 深堀 美英<br>関 互<br>田崎 貞則<br>芳沢 利和<br>鈴木 重信           | (株)ブリヂストン<br>(株)ブリヂストン<br>(株)ブリヂストン<br>(株)ブリヂストン<br>(株)ブリヂストン        | 平成2年5月17日  |   |
| 第3回  | 川口 保美<br>岩田 敏朗<br>毛利 浩<br>岩船盛一郎                   | (株)ブリヂストン<br>(株)ブリヂストン<br>(株)ブリヂストン<br>(株)ブリヂストン                     | 平成3年5月23日  | スタッドレスタイヤ用トレッドゴム<br>(発泡ゴム)の開発               |
| 第4回  | 田中 康之   | 東京農工大学   | 平成4年5月21日  | 天然ゴムの構造解析                                   |
| 第5回  | 赤坂 隆  | 中央大学   | 平成5年5月20日  | タイヤの構造理論に関する研究                              |
| 第6回  | 吉岡 明<br>戸谷 義弘<br>久保洋一郎<br>橋本 欣郎<br>小松 啓祐<br>尾山 元文 | 日本ゼオン(株)<br>日本ゼオン(株)<br>日本ゼオン(株)<br>日本ゼオン(株)<br>日本ゼオン(株)<br>日本ゼオン(株) | 平成6年5月19日  | 水素化ニトリルゴムの工業化と<br>用途開発                      |
| 第7回  | 田島 義夫<br>杉山 裕一                                    | 横浜ゴム(株)<br>横浜ゴム(株)   | 平成7年5月18日  | 天然ゴム漿液の有効利用                                 |
| 第8回  | 藤原 良則<br>迫 康浩<br>田口 善男<br>岡崎 貴彦<br>武居 正史          | バンダー化学(株)<br>バンダー化学(株)<br>バンダー化学(株)<br>バンダー化学(株)<br>バンダー化学(株)        | 平成8年5月16日  | OA用エラストマー精密パーツの<br>開発                       |
| 第9回  | 該 当 な し   |  |            |   |
| 第10回 | 中出 伸一<br>林 正治<br>久我 昭仁<br>柴田 和彦<br>田中 康之          | 元住友ゴム工業(株)<br>花王(株)<br>不二ラテックス(株)<br>日東電工(株)<br>東京農工大学               | 平成10年5月21日 | 蛋白質アレルギーを引起こさない<br>脱蛋白天然ゴムの製造技術の<br>確立と製品開発 |
| 第11回 | 竹村 泰彦<br>寺本 俊夫<br>神品 順二<br>今井 高照<br>竹内 幹雄         | J S R(株)<br>J S R(株)<br>J S R(株)<br>テクノポリマー(株)<br>(株)エラストミックス        | 平成11年5月20日 | 新規な樹脂改質用水添ポリマー<br>の開発                       |
| 第12回 | 中島 幸雄   | (株)ブリヂストン  | 平成12年5月18日 | 最適化手法を用いた新しいタイヤ<br>設計法の確立                   |
| 第13回 | 該 当 な し   |  |            |   |
| 第14回 | 該 当 な し   |  |            |   |
| 第15回 | 川崎 雅昭<br>仲濱 秀斉<br>東條 哲夫<br>三島 孝                   | 三井化学(株)<br>三井化学(株)<br>三井化学(株)<br>三井化学(株)                             | 平成15年5月15日 | EPDM/樹脂アロイの開発                               |
| 第16回 | 該 当 な し   |  |            |   |

|      |   |   |            |  |
|------|---|---|------------|--|
| 第17回 | 北川 裕一<br>齊藤 章<br>山田 春夫<br>松田 孝昭<br>服部 靖郎  | 旭化成ケミカルズ(株)<br>旭化成ケミカルズ(株)<br>旭化成ケミカルズ(株)<br>旭化成ケミカルズ(株)<br>旭化成ケミカルズ(株) | 平成17年5月19日 | シリカ配合溶液重合SBRの開発                                |
| 第18回 | 該 当 な し                                   |   |            |  |
| 第19回 | 和田 孝雄<br>内田 守<br>服部 高幸<br>榊 俊明<br>市川 直哉   | 住友ゴム工業(株)<br>住友ゴム工業(株)<br>住友ゴム工業(株)<br>住友ゴム工業(株)<br>住友ゴム工業(株)           | 平成19年5月17日 | 低環境負荷型改質天然ゴムによる<br>高性能タイヤの開発<br>～石油外資源タイヤの開発～  |
| 第20回 | 松尾 繁美<br>平松二三男<br>永岡 久幸<br>山下 英市<br>守山五輪夫 | NOK(株)<br>NOK(株)<br>NOK(株)<br>NOK(株)<br>NOK(株)                          | 平成20年5月21日 | 自動車用アクリルゴムOリングの<br>高性能化                        |
| 第21回 | 山田 隼男<br>北川 紀樹<br>市野 智之<br>高田十志和          | ダイソー(株)<br>ダイソー(株)<br>ダイソー(株)<br>東京工業大学                                 | 平成21年5月21日 | スルフィド系ゴム用シラン<br>カップリング剤の新規製法の<br>開発と企業化        |
| 第22回 | 原 祐一<br>松田 淳<br>橋村 嘉章                     | 横浜ゴム(株)<br>横浜ゴム(株)<br>横浜ゴム(株)   | 平成22年5月20日 | ゴム/樹脂ポリマーアロイを使った<br>インナーライナーの開発                |
| 第23回 | 大武 義人<br>仲山 和海                            | (一・財)化学物質評価研究機構<br>(一・財)化学物質評価研究機構                                      | 平成23年5月30日 | ゴム材料のトラブル解決に向けた<br>劣化評価のための分析手法の<br>システム化      |
|      | 筒井 昌一<br>杉田 智明<br>川島 孝博<br>伊永 孝<br>白木 義一  | (株)白石中央研究所<br>(株)白石中央研究所<br>(株)白石中央研究所<br>太陽化学工業(株)<br>元(株)白石中央研究所      | 平成23年5月30日 | 機能性ゴム配合剤の開発と応用                                 |
| 第24回 | 小澤 洋一<br>松下 純子<br>森田 浩一                   | (株)ブリヂストン<br>(株)ブリヂストン<br>(株)ブリヂストン                                     | 平成24年5月24日 | 新規な変性ポリマーを用いた材料<br>ナノ構造制御技術の開発と高機能<br>タイヤの実用化  |
| 第25回 | 中務 定義<br>煙崎 岳<br>草野 譲一                    | 早川ゴム(株)<br>早川ゴム(株)<br>(株)エーイーティ   | 2013年5月23日 | 高放射線環境用ゴム材料の開発                                 |
| 第26回 | 野村 武史<br>夏堀 功                             | 東海ゴム工業(株)<br>東海ゴム工業(株)  | 2014年5月20日 | 特殊粘弾性ゴムを用いた木造住宅用<br>制震装置                       |
| 第27回 | 該 当 な し                                   |   |            |  |
| 第28回 | 岸本 浩通<br>増井 友美<br>金子 房恵<br>篠原 佑也<br>増淵 雄一 | 住友ゴム工業(株)<br>住友ゴム工業(株)<br>住友ゴム工業(株)<br>東京大学大学院<br>名古屋大学                 | 2016年5月19日 | SPring-8・J-PARC・<br>「京」コンピュータを用いた<br>ゴム材料の連携解析 |
| 第29回 | 青山 泰三<br>古川 直樹<br>福田 竜司                   | (株)カネカ<br>(株)カネカ<br>(株)カネカ  | 2017年5月18日 | 完全飽和型イソブチレン系<br>熱可塑性エラストマーの開発                  |
| 第30回 | 岡田 潤<br>佐藤 基<br>妹尾 政宣                     | 住友ベークライト(株)<br>住友ベークライト(株)<br>住友ベークライト(株)                               | 2018年5月30日 | 超高引裂き強度を有する<br>透明シリコーンゴムの開発                    |
|      | 山崎 聡<br>長谷川大輔<br>小椎尾 謙                    | 三井化学(株)<br>三井化学(株)<br>九州大学  | 2018年5月30日 | 新規な高弾性脂環式<br>ポリウレタンエラストマーの開発                   |
| 第31回 | 原野 健一                                     | (株)アシックス  | 2019年5月23日 | マテリアルサイエンスの活用による                               |

|      |   |  |            |                                      |
|------|---|--|------------|--------------------------------------|
|      | 立石純一郎<br>森安 健太<br>坂本 将規<br>西脇 剛史<br>山田 英介 | (株)アシックス<br>(株)アシックス<br>(株)アシックス<br>(株)アシックス<br>愛知工業大学   |            | シューズの高機能化                            |
| 第32回 | 濱橋 喜幸                                     | イナバゴム(株)   | 2019年5月23日 | 熱可塑性エラストマーナノコンポジットの諸物性と構造に関する研究      |
| 第33回 | 角田 克彦<br>伊藤 耕三<br>横山 英明<br>龔 劍萍<br>浦山 健治  | (株)ブリヂストン<br>東京大学<br>東京大学<br>北海道大学大学院<br>京都工芸繊維大学        | 2020年5月21日 | 人間の感性を有する感圧導電ゴムの開発                   |
| 第34回 | 日座 操<br>新家 雄<br>藤谷 忠博<br>宮澤 朋久<br>西脇 剛史   | 横浜ゴム(株)<br>横浜ゴム(株)<br>産業技術総合研究所<br>産業技術総合研究所<br>(株)アシックス | 2021年5月20日 | 省資源タイヤの実現に向けた低燃費性と高強度性を両立する高分子複合体の開発 |
| 第35回 | 野呂 篤史<br>梶田 貴都<br>小田 亮二<br>橋本 貞治          | 名古屋大学<br>名古屋大学<br>日本ゼオン(株)<br>日本ゼオン(株)                   | 2022年5月30日 | サステナブル資源を用いたゴム材料の研究開発                |
| 第36回 | 小石 正隆                                     | 横浜ゴム(株)  | 2023年5月30日 | 強靱な官能性スチレン系熱可塑性エラストマーの研究開発           |
|      |   |  | 2024年5月30日 | 人とAIとの協奏によるデータ活用(HAICoLab)の研究開発      |